

社会福祉法人 宰府福祉会 ～一人ひとりを大切に～

2023. 4

34号

社会福祉法人 宰府福祉会  
<http://saifu-fukushikai.com>  
法人本部事務局  
福岡県太宰府市大佐野761-1  
発行責任者：草本武俊  
編集委員会

# わかたけ

宰府園敷地にある山藤  
今年もきれいに咲きました！

目次		
2ページ	理事長あいさつ	3ページ 令和5年度主な事業・予算
4ページ	本部長あいさつ	5ページ 入職式・研修
6・7ページ	令和5年度私たちは〇〇をがんばります	
8ページ	法人内B型事業	商品・販売先紹介





## ～地域の中で、利用者の生活の質を高める～

令和5年度の事業開始にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

この3年間、新型コロナウイルス感染症の拡大により、利用者ご家族、そして職員の皆様には大変なご苦勞をおかけしましたが、今年度はどうにか、新型コロナウイルスの感染が、減少する中で新しい年度を迎えることができました。

新型コロナウイルス感染症対策は、段階的に緩和されていますが、利用児者の皆様の健康を最大限に確保しながら、感染拡大防止を行い、利用児者の皆さんが安心して活動できるように適切な対策のもとに、保育、療育、生活支援、就労支援、相談支援など、利用者支援に努めていきたいと思っております。

これから、新型コロナウイルス感染症は対策が段々と緩和され、インフルエンザと同等の扱いになる予定です。限られた施設内を中心とした利用者支援や活動だけではなく、様々な活動を地域の中に広げて、利用児者の生活の質を高めていくこととなります。どうか地域の皆様方には、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

当法人は、現在、第3次中期経営計画(2022年度～2026年度)において、以下の5つのビジョン実現のために取り組んでいるところです。

- (1) 地域貢献事業の積極的な実施
- (2) 財務体質の強化
- (3) サービスの質の向上
- (4) 内部管理体制の充実
- (5) 総合的な人材マネジメントの充実

今年度は第3次中期経営計画の2年目の取り組みとして、コミュニティーホール等の活用により、障害児者の余暇活動や地域住民との交流会等の実施による地域貢献事業の推進を進めます。また、サービスの標準化、業務の標準化を行い利用児者の生活の質の向上をはかります。組織的経営を進めるための内部管理体制の充実、それと、少子高齢化の中での人材確保と人材育成を行う総合的な人材マネジメントの充実を図って行きます。そして、当法人の地域生活支援センターの整備を実現させたいと思っております。

今年度も皆様方のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。新年度のご挨拶とさせていただきます。

2023年4月1日

# ○令和5年度 法人の主な計画事業と予算

第3次中期経営計画の2年目の取り組みとして、新型コロナウイルスの感染防止による不十分な昨年の取り組みを踏まえ、今年度はより一層の推進を図るため、中期経営計画の一部の修正を行い取り組むことにしました。

## 地域貢献事業の推進

### ①地域生活支援センター等の整備

コミュニティホール等を活用し、地域とのつながりを強化しながら、地域の福祉ニーズに対応していきます。

### ②災害対策の充実

自然災害及び感染症等に備えた事業継続マネジメントを実践していきます。

### ③広報戦略の推進

地域の信頼と協力を得るために「見える化」を推進し、積極的にPRに取り組めます。

## サービスの質の向上

### ①サービスの標準化

サービスの標準化を行い、法人職員誰でも同じサービスを提供できるように取り組んでいきます。

### ②安心安全な生活環境への配慮

地域生活支援センターの運営準備を行い、多様なニーズへの支援体制作りを行います。

## 総合的人材マネジメントの充実

### ①管理職等の育成

手引きの作成と研修を行いながら、総合的な人材育成に取り組めます。

### ②多様な人材と能力の活用と人財育成の充実

職員一人ひとりに合った多様な研修を実施して、レベルアップを目指します。

### ③人材活用の仕組みと働き方の構築

多様な働き方に対応できるように仕組みづくりを構築していきます。

## 財務体質の強化

### ①各事業の適正な収益性の確保

各事業において、適正な人員配置を行い、定期的にご利用率の確認を行いながら、安定した収入を確保していきます。コスト削減も徹底し、SGDsを考えた省エネの実行等を行っていきます。

## 内部管理体制の充実

### ①業務の標準化と業務改善

マニュアル作成を行い、生産性の向上を目指します。

### ②法人本部機能強化

本部の管理事務業務に関する課題解決のため、各種委員会・会議を立ち上げ、機能強化を目指します。

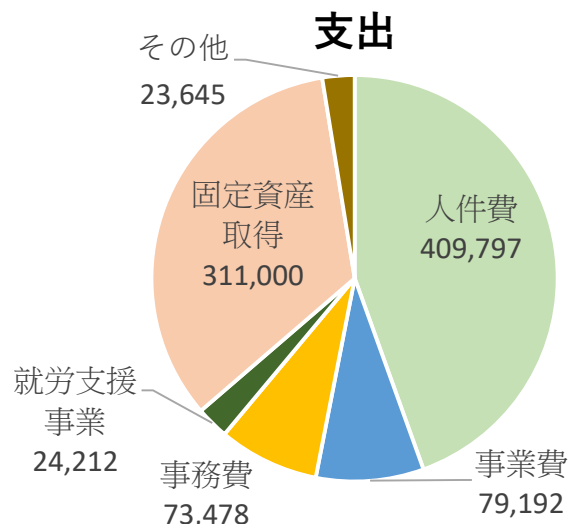
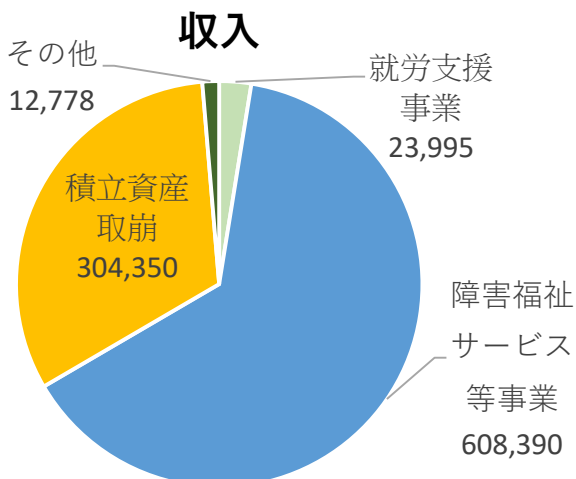
### ③拠点施設の管理業務の確立

業務管理状況の把握と問題等の協議を行いながら、規定等のルール遵守と見直しを行っていきます。



## 令和5年度 宰府福祉会 予算

(単位：千円)



## 「新年度のご挨拶」

本部長 深町 美代子

令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大の中、法人本部事業におきましては、皆様方には、大変なご協力とご支援をいただきありがとうございました。法人本部の1年目の本部長としての役割を試行錯誤の中で実施して参りました。特に災害対策本部の担当として、新型コロナウイルス感染拡大対策本部の運営と各拠点施設の組織運営・人事労務等の調整・指導助言をして参りました。皆様のご協力により、順調に進めることができましたことに感謝いたします。

今年度は、より一層、安定した事業経営と利用児者のサービス提供を目標に、法人本部機能の充実と拠点施設の管理業務の調整・事業統括業務の充実に力を入れていきたいと考えております。

### 〈本部事務局基本方針〉

- 1、本部事務局の体制確立と機能強化を図ります。
- 2、経営管理、事務業務の一切を担い、法人事業計画の推進を支えます。
- 3、経済、物価動向等を踏まえ、適切なコストで各拠点の運営を行います。
- 4、SDG s の推進を行います。



以上の本部事務局の業務を充実させるために、役割分担と業務内容の明確化を行いました。

その具体的内容は、法人運営事務を行う「総務部」、財務会計事務の「経理部」、事業管理事務を主に「事業部」、の組織体制に組み替えました。その業務内容によって、経営管理事務業務、本部統括事務業務、本部拠点業務として、本部の業務を充実させることにいたしました。

今年度は本部機能を更に充実させて、中期経営計画のビジョンや法人本部事業の推進及び各拠点の事業推進に努めていきたいと考えております。

どうぞ、今後とも、皆様のご支援とご鞭撻を心からお願いし、新年度の挨拶とさせていただきます。

2023年4月1日



## ●今年度も新しい職員が入職しました！！

4月3日（月）に入職式及び新入職員研修会が行われました。



氏名	所属
時田 泰雅	やまもも
土井 絢花	すみれ園
梶川 真夏美	すみれ園
丸林 真大	宰府園
永江 恵利	すみれ園
石井 伸子	やまもも

令和5年4月付 採用職員  
(正職員・契約職員)

## ●令和4年度 法人研修会（後期）

令和4年度も法人内では各施設における支援や保育現場、並びにその他幅広い業務の中で、法人職員としての多くの実践がなされました。特に現場職員は、支援や保育の質をより良くしたいという思いを持って日々の実践を重ねていますが、一人の職員、一つの現場で経験できる実践には限りがあります。そこで、後期の法人職員研修会では、「実践から学ぶ」というテーマのもと、各施設や役職者会議より、それぞれの実践について報告をしてもらいました。他施設での実践や役職者からの会議報告は、それらを経験しえなかった職員にとって、自身の業務の振り返りや様々な支援・保育の学びの機会となりました。そして発表者にとっては、日々の

実践を多くの職員を前に伝えるということそのものが、日頃の振り返りとなると同時に業務行動への肯定的な評価となり得、今後もより一層、業務に励んでくれることと思います。

研修委員会では今年度も研修内容を工夫して、法人職員一人ひとりがその能力を発揮し、支援や保育の質の向上につながるよう努めてまいります。

研修委員長 開 裕美



## ちょっと一息♪

### 令和5年度の「わかたけ」の編集方針

私たちは、「地域福祉」の推進に向けて、地域の方の信頼と協力をお願いしなくてはなりません。

「地域の皆様は何を知りたいのか」「私たちは地域の皆様へ何を知ってもらいたいのか」を考え、日々検討を重ね、発行をしております。皆様からのご意見・ご感想がすごく参考になりますので、お聞かせいただけたら幸いです。

今年度もより良い広報誌作成を目指しますので、どうぞよろしくお願いいたします。



(広報委員会)



# 令和5年度 私たちは

## 法人本部

### 縁の下の力持ち

年度が変わり、令和5年度がスタートしました。

- ①本部事務局の体制確立と機能強化を図る
- ②経営管理事務業務の一切を担い、法人事業計画の推進を支える
- ③経済・物価動向等を踏まえ、適切なコストで本部事務局拠点の運営を行う
- ④SDGsの推進

以上、4つの基本方針を掲げ、縁の下の力持ちのような存在で今年度も事業を推進していきたいと思ひます。

## 法人本部 事務局 | 相談支援 センター



### 一人ひとりに寄り添います。

ご利用者やご家族が安心して生活できるように寄り添っていきます！

令和5年度は、井上と内菌2名の相談支援専門員で担当させていただきます。

ご利用者様を取り巻く環境の変化に伴って、生活の場所や活動の場所も変化していきます。それぞれの状況に寄り添って、ご本人にとってより良い選択ができるようにお手伝いできたらと思ひます。自己選択、自己決定を大事にしていきます。

管理者 井上雅代

## 宰府園

### 「宰府園」と「さいふ」は地域の方々とたくさん交流します。

令和5年度がスタートしました。3年間にわたるコロナ禍の生活からアフターコロナの生活へと変わろうとしている今年度、宰府園(入所)もさいふ(通所)も積極的に外へ出て、たくさんの方たちと関わりたいと思ひています。とは言え、3年間の制限された生活でみなさん体力や気力も低下してきました。少しずつエンジンをかけ、徐々に社会生活へ復帰するよう、まずは近隣のみなさんとの交流を深めていきたいと思ひています。「いつもお世話になっている私たち」、これからは「私たちもみなさんのお役に立ちたい」・・・そんな気持ちです。

施設長 大内田美津子



福岡農業高校との交流会



近隣自治会との交流



傾聴ボランティア「ロバの耳」さんとの交流

### 「やまもも」は25周年を迎えます。

やまももは今年25周年を迎えます。ここ数年は、利用者の活動の制限や地域の方々との交流の中止が続いていましたが、徐々に以前のような活気を取り戻しつつあります。令和5年度は、利用者の活動整理と充実、地域の方々との交流、職員のスキルアップを重点に取り組みながら利用者、ご家族、地域の皆様と共に歩んでいきたいと思ひます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

## やまもも

施設長 岡田美幸





# 〇〇をがんばります！

## すみれ園

地域の方や施設との繋がりを大切にします。

すみれ園利用児さんとお散歩している時、地域の方とすれ違う際「こんにちは！」挨拶したり、挨拶をしていただくとてもうれしいです。また、近隣幼稚園や保育園の職員の方から相談のお電話をいただくことも少しずつ増えました。

しかし、まだまだ「すみれ園って、どんな施設ですか？」とお問い合わせいただいたり、きっと疑問に思っている、そのままの方も多と思います。

私たちすみれ園は、地域の中で、繋がりを大切にする施設づくりをしています。

地域の方が「子どものことで相談したいな。話をきいてほしいな。」と思った時に、「すみれ園に連絡してみよう！」

幼稚園や保育園の先生が「園の集団生活の中で子どもが困っているな。一緒に考えてほしいな」と感じた時に、「すみれ園に聞いてみよう！」

「園児さんとお散歩コースで、すみれ園の園庭に行ってお話したいな。」と、思ってもらえるように、地域に開けた施設づくりを目指します。

施設長 矢野佳子



## ゆり工房をもっと知ってもらえるように。

今年度はご利用者一人ひとりが作業に集中し、作業スキルを高めることによって、パン・焼き菓子、木工製品等の品質を高め、お客様に喜んでいただける商品作りに頑張ります。また、ゆり工房のことをより多くの方に知って頂けるように、PRに務めるとともに、地域との交流を積極的に推進します。

施設長 中村勝利

## ゆり工房



## にじ

新たな体制で「安心」「楽しい」施設を目指します。

法人内の職員の人事異動に伴い、にじの職員も数名入れ替わりがあり、4月から新たな体制でスタートしています。今年度は、外部との交流も取り入れながら利用者みなさんが、にじで安心して楽しく過ごして頂けるように職員が力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。本年度もどうぞよろしくお願い致します。

管理者 木原直輝





# 法人内B型事業 商品・販売先 紹介

## 宰府園



### 自然な味わい・木工玩具



宰府園商品はココで  
出会う

宰府園

太宰府館

太宰府市役所売店

太宰府市社会福祉協議会

JA直売所

旬菜ひろば とまと

クローバープラザ

春日市福祉ぱれっと館1F  
交流スペース

委託販売会

近隣の商業施設 など

宰府園の商品・販売先の問い合わせは ☎ 092-925-7200

## やまもも



やまもも商品はココで出  
会える

やまもも館内

春日市福祉ぱれっと館1F  
交流スペース

那珂川市内のイベント など

ビーズのブレスレット・指輪・眼鏡チェーン・マスクチェーン、刺しゅうのヘアゴム・マグネット、レジンのヘアゴムやヘアピン、はがき、木工製品の干支の置物、お皿・コップ等の陶芸の製品作り・販売をしています。利用者の方が1つずつ丁寧に作りました。

やまももの商品・販売先の問い合わせは ☎ 092-951-2075

## ゆり 工房



ゆり工房商品はココで出  
会える

春日市福祉ぱれっと館1F  
交流スペース

はるひ  
(春日市役所売店)

ふれあい文化センター  
(春日市)

ダイキョープラザ  
(福岡市南区弥永店)

Fコープ  
(那珂川店)

セルフ販売会  
近郊の商業施設 など

特別なものではなく、素朴でも飽きのこない、そしていつも近くに置いてもらえるような製品をつくろう。これがゆり工房の製品づくりの原点です。



ゆり工房の商品・販売先の問い合わせは ☎ 092-575-2223